

まだ、雨の匂いがする。

雨和七瀬

一羽の鳥がくでの上を飛ぶのを見上げる
飛び立った後に残ったのは美しい羽根だった
三速のギアを信じて、雨上がりの泥に轍を残す
撥ねた石が川の瀬に飛び込んでいく

てるてる坊主は下を向いている
それでも雨が降っていない今のうち
折り畳み傘にはお留守番してもらい
ヘルメットを被って外に出た

バスケットに溜まった水の重み
そんな程度で破れた布切れを剥がし
蜘蛛の巣を払って鍵を差し込む
汚れたサドルに跨るのも慣れた

雲がまだぐずついている
冷たい向かい風が吹いている
ペダルは重たいが、視界は良好
運動にはこれぐらいが丁度良い

今もう一度雨が降ったら
自転車だと雨宿りも許されない
あの鳥に追いつくのも諦めない
だから、ペダルを踏む足は今も力がこもっている